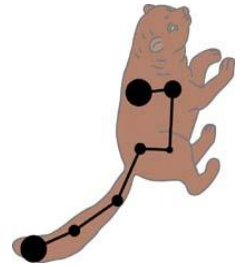


ポラリス通信



第44号 令和4年7月20日

5年生 家庭科(ソーイング)支援を終えて

7月6日、萱田南小学校で、萱田ポラリスの方々にご協力いただきながら、5年生の家庭科学習（ソーイング）を行いました。家庭科の裁縫（ソーイング）は、子どもたちにとって非常に難しい活動の一つです。ポラリスの方を中心に子どもたちが輪になって座り、困った時はすぐに教えてもらいながら、楽しく学習することができました。



（子どもたちの主な感想）

- ・教え方が上手で、玉結びのコツをつかむことができました。とても楽しかったです。
- ・少し難しかったけど、すぐにできるようになってよかったです。説明がわかりやすかったです。
- ・ぼくはポラリスの方々に来るまで、「玉結び・玉止め」ができませんでした。ポラリスの方々に来てくれてできるようになりました。本当に楽しかったし嬉しかったです。感謝しています。
- ・私が苦戦していると、すぐに気付いてわかりやすく教えてもらいました。
- ・玉止めができなかったのですが、できるようになりたいです。またポラリスの方たちと一緒にやりたいです。
- ・ポラリスの方が「速い！そしてきれい！」とやさしく褒めてくれてうれしかったです。



（ボランティアのみなさんの感想）

- ・子どもたちが真剣に取り組んでいた。
- ・1限目（1クラス目）に出た反省を2限目（2クラス目）に取り入れてくれてよかった。
- ・教える方も、回数を重ねるごとにだんだん上手に伝えられるようになってよかった。
- ・事前に学習の資料があったので、自己流ではないやり方を指導できてよかった。

（学年の先生方からコメント）

- ・できるようになると共に、たくさん褒めてくださったので、子どもたちも嬉しそうに活動できてよかった。
- ・少人数のグループにより、細かく見て頂けたのでよかった。
- ・ポラリスの方は、子どもたちとの関わり方がとても上手で、和気あいあいと活動できてよかった。
- ・とても不器用な子も、最後まで集中力を切らずに取り組むことができた。

ポラリスの皆様のお陰で、子どもたちにとって幸せな時間となりました。今後ご協力をお願いいたします。